

下をはじめ、周辺には多くの逸話が残されている。

家康公は鷹狩りが好きであちらこちらへ出かけたというが、その際の話も多い。林香寺の山椒にまつわる話は、鷹狩りの帰りに立ち寄った折、家康公が所望した冷水に、和尚が山椒を浮かべて献上したところ、香りを気に入り、山椒の献上を命じたというもの。真意は定かでないが、家康公死因説として取り上げられる「興津鯛の夫婦羅」は、田中城でのできごと。鷹狩りの帰り、ここで食べた夫婦羅で体調を崩したという。

戦で東奔西走した家康公は、ときには敵から逃れるために身を隠したこともあり、牧之原市（家康のかくれ井戸）や、海長寺などに逸話が伝わる。海長寺の椿の大樹に隠れたときは、寺の僧侶が「もし家康公がいなければどうするか」と言ったのに対し、追手の今福丹波は「首を与える」と約束し、見つけ出せず自害したという。



27 若宮八幡宮 大楠
樹齢1000年を超える巨木の
大楠は、静岡市天然記念物に指定されている。大御所となった家康公も木の下で休んだとか。
静岡市葵区浅間町1-40
☎054-251-5880
(静岡観光コンベンション協会)



28 相良城本丸跡(牧之原市史料館)
相良城は相良御殿とされ、家康公の鷹狩りに用いられた。その後、1768年(明和5年)に田沼意次(おきつぐ)が徳川10代將軍の命により築城した。相良城本丸跡に建つ史料館には、田沼氏、相良氏、本多氏ゆかりの資料などが展示されている。
牧ノ原市相良275-2 ☎0548-53-2625 開館時間/9:00~16:00
休館日/月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日、年末年始(12月28日~1月4日)
入館料/大人210円、高校生以下100円



26 西湖山林香寺
山号は境内から眺める駿河湾の情景が中国の西湖に似ていることから、山椒の献上を命じた家康公から、13石余と山林や竹林の諸役御免の朱印状が与えられたという。
静岡市清水区由比東山寺38 ☎054-375-2422



●能満寺
榛原郡吉田町2517-1
☎0548-32-1555



能満寺のある一帯は、能満寺山公園として整備され、展望台 小山城もある。

29 展望台 小山城
武田信玄が築いた小山城は、家康公との激しい戦いが繰り広げられた場所。敗北を悟った武田方は城に火をかけ、甲州へ落ちたという。現在は展望台として建てられた天守閣があり、中は史料館になっていて、武田氏ゆかりの品々などが展示されている。

榛原郡吉田町岡2519-1 能満寺山公園内
☎0548-33-2122(吉田町産業課)
開館時間/9:00~16:30 休館日/月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日
入館料/展望台 小山城入場料200円

家康公は竹千代時代に12年、江戸へ移る前に4年、大御所として10年を駿府で過ごした。駿府城

24 田中城跡と田中城下屋敷
1537年(天文6年)に今川氏の家臣である一色氏が築いた円形の城が田中城。一色氏やその子孫の屋敷があったと伝えられ、田中城にあった本丸櫓(やぐら)や茶室などが移築・復元されている。家康公はこの城を気に入り、鷹狩りの際は立ち寄ったという。

藤枝市田中3-14-1
☎054-644-3345(史跡田中城下屋敷)
開館時間/9:00~17:00
休館日/月曜日・祝日の翌日、年末年始(12/28~1/4)



25 海長寺
平安朝に創建された天台宗の古刹(こさつ)で徳川時代に現在の名前となる。徳川家とゆかりが深く、寺領8石を与えられ、三つ葉葵が定紋になっている。手前が朱印の椿。

静岡市清水区村松299
☎054-334-1959



泣く蘇鉄に
家康公もびっくり
能満寺の本堂前にある高さ約6m、幹の太さ約5mの大きな蘇鉄は安倍晴明が中国から持ち帰り、植えたものとか。日本三大蘇鉄の一つに数えられている。家康公はこの蘇鉄を気に入って駿府城内に移したところ、「寺へ帰りたい」と夜ごと泣くので、再び寺に戻したという伝説が残る。

逸話で辿る家康公の足跡